

研修概要

- **研修期間** / 4月中旬から翌年6月中旬までの14か月
- **研修定員** / 4名（毎年募集）
- **応募資格** / 満18歳以上の方（研修開始年の4月1日現在）
研修修了後、岐阜県内での就農が可能な方
- **研修内容** / 岐阜県が開発した「トマト独立ポット耕栽培システム」による「冬春トマト」の栽培技術と農業経営に必要な知識、技能等について、講義・栽培実習等を交えて研修を実施
- **視察研修** / トマト独立ポット耕栽培及びGAPの取組について



研修スケジュール

	栽培実習	就農準備等
4月	入所式、研修スタート	
5月	前期生と実習	
6月		
7月		農地探し
8月	定植	農地の決定
9月		
10月	収穫の開始	就農計画作成
11月		ハウスの設計
12月		補助制度の申請準備
1月		
2月		
3月	(次期生)	
4月	次期生入所	ハウス建設開始
5月	6月まで前期生と実習	
6月	修了式→就農へ	
7月		
8月		ハウス完成、栽培開始



就農に向けての支援

● 就農支援会議の設置

- <支援体制>** 研修者ごとに「就農支援会議」を設置し、就農・営農定着の支援を実施
- <構成員>** 研修者、農業者、全農岐阜県本部、就農希望地を所管する農林事務所（農業振興課・農業普及課）・JA・市町村で構成
- <実施方法>** 研修開始前に設置し、研修と並行して、農地の確保、地元との調整、就農計画の作成、補助制度等の申請手続き等、就農に向けた支援を実施

